

## 降雹被害、猛暑対策で緊急要望

7月31日夕方、市内広範囲に雹が降り、突風も吹き、窓ガラス、カーポート、車が傷つくなどの被害が出ました。ナスやネギなど露地野菜も被害を受けました。

共産党市議団は8月1日現地調査を行い、2日に市長に対して「猛暑、異常気象から市民の命とくらしを守る緊急要望」を行いました。建物や農業被害への

見舞金の支給、被災で出た廃棄物の引き取り支援、猛暑から命を守るためエアコン設置補助の拡大や困窮者への電気料補助の実施を要請しました。

下城副市長が応対し、要請内容について検討を約束、その後住宅や農業被害に見舞金支給、ダストセンターでの被災ごみ受け入れなどが実施されました。



下城副市長に要望書を渡す党議員団

## 議会エピソード 30

### 一食213円の給食弁当、どんな味？

広島県の給食業者が食材の値上がりを価格に反映できず倒産した。赤堀、あずまの市立幼稚園は学校給食センターから配送されるが、旧伊勢崎の市立幼稚園は弁当業者からの提供です。給食センターは食材費だけの負担で一食250円（16円食材高騰に対応し補助）、これに調理や配送に必要な経費255円は市費から、あわせて一食当たり505円に単価になっています。

一方弁当給食は材料、調理、配送費込みで昨年は一食216円でした。共産党議員団はせめて食材の値上げ分だけでも補助をと求めたが「要望が来ていない」とそのままに。今年はさらに3円値下げして213円というのですからおどろきです。「栄養価は十分足りている」というが味はどんなものなのでしょう？ちなみに刑務所の食費は自分たちで作って3食で528.5円という基準です。どちらがおいしいかの食べ比べはできません。

12,000食できる新給食センターからの提供を求めましたが対応なし。たびたびの問題提起に他会派の議員も同調し要望、やっと旧市内市立幼稚園でも給食センターからの提供を決めましたが、実施は来年2学期から。明日を担う子ども達、たまには牛乳、デザート、果物など食べさせてあげたいものです。 (K)

## 古本ばかり？学校図書館

文科省は学校図書充実のため交付税で予算措置をしていますが、交付税は使い道が自由です。伊勢崎は小学校が国の基準2,169万円に対し図書購入費が1,225万円です。四ッ葉を含む中学校が1,356万円に対し1,131万円です。

文科省は蔵書冊数の基準も示しており、伊勢崎は基準に届かない学校がいくつもありましたが、現在の蔵書冊数は全校が基準を超えているそうです。

古い本を廃棄しなければ、図書購入費が少なくても蔵書数はどんどん増えることとなります。伊勢崎市の学校図書館は古い本ばかりということでしょうか？

## 無料生活法律相談会

毎月第4月曜日午後6時より

弁護士と市議会議員が応談

申し込は日本共産党市議まで